

## 地球を笑顔に

(原文)

バヤルマグナイ・ビルグーントウグルドウル (17 歳)

石川県

日本航空学校石川

私が起こしたい変化は沢山あります。なぜ沢山あるかというと、私は気に入らなかった物事を全て自分に合わせて変えたいからです。嫌な事や一緒にいられない人や、私の望み通りにならない時が多いので、それらを全て変えたいからです。

まず、最初に変えたいのは嫌な自分です。私は大変わがままです。今の自分が嫌だから自分を変えたいというだけではただのわがままです。そんなわがままな人に自分を変える力はありません。そうではなく誰かのために、何かのために自分を変えたいという意識を持つ事こそが大切だと思います。出来ない事を出来るようになるのは一つの変化です。少しでも自分が満足できるまで、そして久しぶりに会った人が私を見て私が誰か分からないくらいになるまで自分を変えていきたいです。自分を変える事ができれば次々に望み通りに変化を起こせるでしょう。つまり、一つの事が難しくても、簡単でも最初から最後まで諦めないできちんとやれば、別の事もやれるということです。

次に、私は人を笑顔に変えたいです。私は子供のころからスポーツが大好きで、いろんなスポーツをやっていました。しかし、十二歳の時に歩けなくなる可能性があるような非常に酷い怪我をしました。そしてたとえ立てたとしてもスポーツをやるのが危ないので、二度とできないだろうと思っていました。ところが、手術の後、二ヵ月後に私が歩き始めた時に親が非常に喜びました。私は親の明るい笑顔を見て痛みを忘れて一歩ずつ頑張りました。頑張ったかいがあつて普通に歩けるようになっていました。数年後に同じお医者さんに診察していただいた時に、「君が入院している時にどんな顔していたか覚えている？あの時の君の顔を今の明るい笑顔にするのが医者の方針であり、幸せでもあります。」と言われました。私も母もその時笑顔でした。したがって笑顔はうつるものだと思います。私もあのお医者さんみたいに悲しそうな人を全て笑顔にしたいです。そのために私は医者になりたいと思います。そして一人を笑顔に変えればその周りにも移って笑顔になるはずなんです。

さらに、私は人間の人生を変化させたいです。その変化とは病気がない人生です。世界中でほとんどの人々が病気で死んでいます。私の国では残念なことに、一生懸命がんばったかきもなく、体を壊すまで働き、稼いだお金を入院に使い切ってしまう人が結構います。こんな事があるのは私の国だけではないと思います。人生は一回しか生きる事ができないので命を大切に生きていきたいです。ゆえに私はそんなもったいない人生を送る事を認めたくありません。しかし、もし自分の人生がもう

取り返しがつかないと考え、後悔し、諦めかけている人がいれば、私に明るい笑顔をくださったお医者さんみたいにできるだけその人を助けて明るい笑顔にしてあげたいです。

実は、変化を起こすよりも起こった変化に慣れるのが一番難しいと思います。私たちが知らないうちに誰かが変化を起こしたり、誰かが何かをすると何かが変わられてしまう事がよくあります。どんな変化が起こってもそれに合わせて慣れる人は尊敬すべきだと思います。ほとんどの人が長い時間が経った後や慣れるまで同じ事を沢山繰り返します。逆に変化が起こったら、逃げ出したり、諦めかける人がいます。最も悪い場合は、自分の起こした変化に慣れず、責任をとれない事だと思います。ですから変化をして、望み通りの結果がほしかったなら、計画を立てる事です。そして諦めずに最後まで頑張って続けてやるべきです。

最後に、私は入院していた時の悔しさを他の人に感じてほしくありません。しかし、その私より悔しかったのは私の家族だと思います。ですから、他の人や周りが悔しがる変化ではなく、他の人に笑顔を与えるような変化で地球を笑顔にしたいです。